

日本史

解答範囲は、解答番号 から までです。

I 次の文章を読み、後の問い(問1～問12)に答えなさい。

8世紀になると、遣唐使はほぼ20年に1度の割合で派遣された。唐にわたった留学生や学問僧は、儒教や仏教、法律など多くの書物と知識を伝え、日本の文化や律令体制の整備に大きく寄与した。また、日本は他の東アジアの国々とも通交をおこなった。

710年、は、から奈良盆地北部の平城京へと遷都した。平城京は唐の都にならった条坊制をもつ都市であり、貴族・官人・庶民らが住んだ。またそこでは、大寺院が立派な伽藍建築を誇った。これらの大寺院のはたらきもあって、^①仏教は、鎮護国家の思想のもと、朝廷の保護を受けて、発展した。

^②律令体制では、地方は畿内と七道に区分され、「国・郡・里」制が敷かれた。国には、中央から派遣された国司が政治をおこなう拠点として国府(国衙)が設けられ、郡には、郡家(郡衙)が設けられた。

^③朝廷は、支配領域の拡大につとめ、東北では、日本海側には712年に国をおき、太平洋側には724年に国府となるを築いた。九州南部では、隼人と呼ばれる人びとを帰属させた。東北北部の蝦夷との対立は続いたが、それより南における律令支配の領域がおおむね定まった。

問1 下線部③に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 中国皇帝に臣属しない形式をとり、煬帝から無礼とされた。
- ② 航路として、はじめ北路をとったが、8世紀以降は南路をとった。
- ③ 遭難することはほとんどなかった。
- ④ 第1回遣唐使として伊治皆麻呂が派遣された。

問5 下線部④に関連して、奈良時代(710～84年)におこった出来事(a～d)を、年代順に古いものから並べるとどうなりますか。適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- a 大仏建立の詔が出される b 光明子が皇后となる
c 宇佐八幡神託事件がおこる d 光仁天皇が即位する
- ① a→b→c→d ② a→b→d→c ③ b→a→c→d
 - ④ b→a→d→c ⑤ c→b→a→d ⑥ c→b→d→a

問6 下線部⑤に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 北端中央に平城宮がおかれた。
- ② 南北に走る朱雀大路の西の左京、東の右京とにわけられた。
- ③ 平城宮の近くには、長屋王邸など貴族たちの邸宅が並んだ。
- ④ 平城宮には、大極殿がおかれた。

問7 下線部⑥に関して、平城京内に存在した寺院として、不適切なものを次のなかから2つ選び、解答番号7の欄を使用して2つの番号をマークしなさい。

解答番号

- ① 法隆寺 ② 薬師寺 ③ 元興寺
- ④ 大安寺 ⑤ 東寺 ⑥ 西大寺

問8 下線部⑧に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 三論・法相などの6学派は、南都六宗と呼ばれた。
- ② 受戒の場である戒壇は、はじめ興福寺におかれた。
- ③ 聖武天皇は、国分寺・国分尼寺建立の詔を發した。
- ④ 朝廷は、仏教をきびしく統制し、民間での布教を制限した。

問2 下線部⑨に関連する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 玄昉は、藤原四子と結んで政界で勢力をのばした。
- ② 吉備真備は、天武天皇の信任を得て活躍した。
- ③ 観勒は、中国から戒律の教えを持ち帰った。
- ④ 阿倍仲麻呂は、唐で仕官した。

問3 下線部⑩に関して、8世紀の日本の外交について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- X 高句麗を従属国として扱おうとしたため、ときには、緊張が生じた。
Y 中国東北部におこった渤海と通交をおこなった。
- ① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
 - ③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

問4 空欄・にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① ア=元明天皇 イ=藤原京 ② ア=文武天皇 イ=藤原京
- ③ ア=元明天皇 イ=長岡京 ④ ア=文武天皇 イ=長岡京
- ⑤ ア=元明天皇 イ=難波宮 ⑥ ア=文武天皇 イ=難波宮

問9 下線部⑪に関して、奈良時代における畿内の国名として、適切なものを次のなかから2つ選び、解答番号9の欄を使用して2つの番号をマークしなさい。

解答番号

- ① 山城 ② 紀伊 ③ 淡路
- ④ 山背 ⑤ 河内 ⑥ 播磨

問10 下線部⑫に関して、広域行政区画の道と国の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 西海道—出雲 ② 南海道—日向 ③ 東山道—遠江
- ④ 北陸道—近江 ⑤ 山陽道—安芸

問11 下線部⑬に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- X 郡司には、かつての国造などの在地の豪族が任命された。
Y 郡家には、租を蓄える正倉がおかれた。
- ① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
 - ③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

問12 空欄～にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① ウ=出羽 エ=陸奥 オ=淳足櫛
- ② ウ=出羽 エ=陸奥 オ=多賀城
- ③ ウ=出羽 エ=下野 オ=淳足櫛
- ④ ウ=大隅 エ=下野 オ=多賀城
- ⑤ ウ=大隅 エ=越後 オ=淳足櫛
- ⑥ ウ=大隅 エ=越後 オ=多賀城

一般選抜入試(前期日程) 日本史(1月31日)

II 次の文章を読み、後の問い(問1～問12)に答えなさい。

1787年、アのうち一橋家出身のイが征夷大将軍の宣下をうけた。彼はその後、1837年までの約半世紀にわたって将軍位にとどまり、将軍退任後も政治の実権を握り続けた。松平定信が失脚して以降、目立った政治的変動の少なかったイの治世であったが、表面的な安定とは裏腹に、内憂外患が深く進行した。

鎖国を祖法とする幕府の対外政策は、あいつく異国船の来航によって脅かされるようになった。海防の強化を進めた幕府は、1825年発布の法令で、異国船への対処法を明示した。1837年にアメリカ船がウ沖に接近した際は、幕府の方針が堅持されたが、のちにエがイギリスとの戦争で劣勢にあることが伝わると、方針に一定の修正が施された。しかし、1840年代以降、諸外国の開国要求はさらに強まっていった。

国内では、各地のオを核として、商品生産が活発化するとともに、江戸地廻り経済圏が出現していた。農村部では貧富の格差が広がり、土地を失って離村した者たちは、江戸などの大都市やオに流入し、年季奉公や日雇いの賃稼ぎに従事するようになった。なかにはカや博徒となってアウトロー化する者も目立つようになり、オの治安は著しく悪化した。

1830年代におきた大飢饉を契機に、百姓一揆や打ちこわしが続発した。1836年にキで発生した郡内騒動では、刀などの武器を携行した博徒らも一揆勢に加わり、幕府はこれを武力で鎮圧する方針をもつてのぞんだ。

相模の百姓であったクが推進した報徳仕法のように、地域によっては大飢饉後の農村復興策が成果を挙げたケースもあったが、経済構造の変化が社会全体を覆うなかで、幕藩体制の危機はさらに深まった。一方、クのなかから、藩政改革を通じて財政再建に成功し、実力を蓄えていくものもあらわれた。

問1 空欄 ア・イ にはあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 13

- ① ア=三 家 イ=徳川家定 ② ア=三 卿 イ=徳川家定
③ ア=三 家 イ=徳川家治 ④ ア=三 卿 イ=徳川家治
⑤ ア=三 家 イ=徳川家斉 ⑥ ア=三 卿 イ=徳川家斉

問2 下線部⑤に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 14

- ① イギリス船のみは、適用の対象外とされた。
② 異国船への対処にあたっては、事前に幕府に届け出ることを命じた。
③ 異国船に薪水・食料を与えて帰国させる方針は堅持された。
④ 異国船を「二念なく」打ち払うよう命じた。

問3 空欄 ウ・エ にはあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 15

- ① ウ=根 室 エ=オランダ ② ウ=根 室 エ=清
③ ウ=長 崎 エ=オランダ ④ ウ=長 崎 エ=清
⑤ ウ=浦 賀 エ=オランダ ⑥ ウ=浦 賀 エ=清

問4 下線部⑥に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 16

- X オランダ国王が、諸外国と通交するよう勧める親書を幕府に送った。
Y アメリカ東インド艦隊司令長官ビッドルが、幕府に通交を要求した。
① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

問5 空欄 オ・カ にはあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 17

- ① オ=在郷町 カ=かぶき者 ② オ=本 所 カ=かぶき者
③ オ=在郷町 カ=無宿人 ④ オ=本 所 カ=無宿人
⑤ オ=在郷町 カ=半 人 ⑥ オ=本 所 カ=半 人

問6 下線部③に関して、次の文章中の空欄 A・B にはあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 18

下の図は、綿織物業がさかんであった A の織屋を描いており、一部地域で、19世紀前半に B が成立していたことを物語るものである。

- ① A=信 濃 B=問屋制家内工業
② A=信 濃 B=工場制手工業
③ A=尾 張 B=問屋制家内工業
④ A=尾 張 B=工場制手工業
⑤ A=丹 波 B=問屋制家内工業
⑥ A=丹 波 B=工場制手工業

【引用部分は削除しています】

問7 下線部④に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 19

- X 菱垣廻船により、全国から江戸に向けて商品が輸送されるようになった。
Y 俵物については、江戸の庶民の需要を賄うため、産地から江戸への直送が強制された。
① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

問8 下線部⑤に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 20

- X 譜代大名から選任された関東取締出役が、犯罪者の取締りにあたった。
Y 秩序維持のため寄場組合が村ごとにつくられ、全村民が加入させられた。
① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

問9 下線部⑥に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 21

- ① 打ちこわしの頻発により世相が騒然とするなか、老中水野忠邦が失脚した。
② 飢饉の最中に浅間山の大噴火が発生した。
③ 貧民・飢民を救護するための救い小屋が設置された。
④ 米の集積地であった大坂では、飢饉による被害や社会的影響はなかった。

問10 空欄 キ にはあてはまる語句として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 22

- ① 武 蔵 ② 下 総 ③ 常 陸
④ 甲 斐 ⑤ 三 河

英語
日本史
世界史
政治・経済
数(文系型)学
数(理系型)学
物理
化学
生物
正解・正解例
国語

一般選抜入試(前期日程) 日本史(1月31日)

英語

日本史

世界史

政治・経済

数学(文系型)

数学(理系型)

物理

化学

生物

正解・正解例
講評

国語

問11 空欄 にあてはまる語句として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 二宮尊徳 ② 田中丘隅 ③ 安藤昌益
④ 渡辺崋山 ⑤ 緒方洪庵

問12 下線部⑧に関連して、藩政改革を主導した人物とその藩の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 調所広郷—長州(萩)藩 ② 村田清風—長州(萩)藩
③ 調所広郷—土佐(高知)藩 ④ 村田清風—土佐(高知)藩
⑤ 調所広郷—阿波(徳島)藩 ⑥ 村田清風—阿波(徳島)藩

III 次の(1)・(2)の文章を読み、後の問い(問1～問16)に答えなさい。

(1) 1853年、ペリーの率いるアメリカ艦隊が来航し、大統領の国書をもたらし、いったん日本を去ったペリーは、翌年ふたたび来航し、条約締結をせまった。交渉の結果、幕府は、下田・箱館の開港などを定めた日米和親条約に調印した。その後、イギリス・ロシア・とも類似の内容の条約を締結した。

さらにアメリカが自由貿易を定めた通商条約の締結を求めると、1858年、幕府は日米修好通商条約に調印した。その後、・ロシア・イギリス・フランスとも類似の条約を締結した。これをの五か国条約という。これらの条約により、下田と箱館のほか、神奈川・長崎・・兵庫の開港や、開港場に居留地を設けることなどが定められた。

1859年、横浜・長崎・箱館で貿易がはじまった。貿易の拡大は流通機構に変動を④およぼし、1860年、幕府は五品江戸廻送令を出してその統制をはかったが、効果は上がらなかった。このような流通機構の変動をふくむ社会の混乱は、下級武士や庶民の生活を苦しめ、幕政批判や攘夷運動の経済的背景となった。

自由貿易の開始は、貨幣に関する新たな問題を生じさせた。1860年、幕府は新たに小判を鑄造して諸外国との貿易に対応しようとした。 (貨幣)改鑄である。この時鑄造されたのが江戸時代最後の金貨となった。その後、明治政府は、産業の基盤となる金融制度を整えはじめた。1871年の新貨条例により貨幣制度の統一をはかったほか、1872年に国立銀行条例を定めると、翌年、第一国立銀行など4行が設立された。

問1 下線部②に関連する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① この時、老中首座堀田正睦が幕政を主導していた。
② この時、大老井伊直弼が幕政を主導していた。
③ この条約で、難破船(および船員)を救助することが定められた。
④ この条約で、開港場における領事の駐在は認められなかった。

問2 空欄 ・ にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① ア=スペイン ウ=浦賀 ② ア=オランダ ウ=浦賀
③ ア=スペイン ウ=新潟 ④ ア=オランダ ウ=新潟
⑤ ア=スペイン ウ=堺 ⑥ ア=オランダ ウ=堺

問6 下線部④に関連して、幕末におきた外国人襲撃・殺傷事件に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① ロシアの皇太子ニコライが襲撃された。
② ハリスの通訳であったヒュースケンが殺害された。
③ 高津斉彬の行列を横切ったイギリス人が殺傷された。
④ 東禅寺におかれていたフランス公使館が襲撃された。

問3 空欄 ・ にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① イ=嘉永 エ=万延 ② イ=安政 エ=万延
③ イ=嘉永 エ=文久 ④ イ=安政 エ=文久
⑤ イ=嘉永 エ=慶応 ⑥ イ=安政 エ=慶応

問7 下線部⑤に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 小判に含まれる金の比率の減少は、江戸時代の改鑄ではじめてであった。
② 小判の重量の減少は、江戸時代の改鑄ではじめてであった。
③ この改鑄は、金銀の比価を外国の基準に近づける目的でおこなわれた。
④ この改鑄は、物価の下落をもたらした。

問4 下線部⑩に関連して、幕末の貿易に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 1865年の輸出品の上位3品は、生糸・蚕卵紙・海産物であった。
② 取引は、居留地において外国商人と日本商人とのあいだでおこなわれた。
③ 貿易がはじまった当初は、輸出超過であった。
④ アメリカで南北戦争がおきたことで、イギリスが最大の相手国となった。

問8 下線部⑦に関連して、明治時代初期の通貨および銀行に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 円・銭・分の十進法をとる硬貨が発行された。
② 大政官札は、正貨との交換が保証されない不換紙幣であった。
③ 国立銀行条例では、当初、民営の国立銀行が発換銀行券を発行することが許可された。
④ 1879年の設立打ち切りまで、新設された国立銀行は150行以上にのぼった。

問5 下線部⑨に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- X 5品について、最大の貿易港であった横浜への地方からの直送を禁じた。
Y 対象となった5品は、雑穀・水油・蠟・呉服・生糸である。
① X=正 Y=正 ② X=正 Y=誤
③ X=誤 Y=正 ④ X=誤 Y=誤

(2) 開国(開港)にともなう物価の変動や政局をめぐる抗争は、社会不安を増大させ、幕末にはさまざまな民衆運動がおこった。その後、成立した明治政府は、民衆運動への統制を加えつつ、一定の方針のもと近代化に向けた諸政策を打ち出していった。

戊辰戦争のさなかの1868年3月、明治天皇が神々に誓う形式で、五箇条の誓文が

新政府により公布された。一方、民衆に対しては、キリスト教の禁止など、旧幕府の方針を引き継いだ五榜の掲示が掲げられた。^㉒

年号が明治と改元された後、政府は安定的な財政を実現するため、租税制度の改革を実施した。1872年、年貢負担者に地券を交付すると、翌年には地租改正条例を公布した。^㉓しかし、従来の年貢収入を減らさない政府の方針により、地主や自作農の負担は重かった。

また、政府は、四民平等の原則により、旧来の身分制度を解体し、華族・士族・平民の区分とした。士族のなかには官吏や教員に転じる者もいたが、生活が困窮する下級士族も多かった。1871年にはいわゆる解放令(賤称廃止令)が出され、えた・非人の名称が廃止されたが、これらの人びとに対する差別は根強く残った。

さらに、政府は、強力な国家をつくるためには、統一的な軍隊制度のもと、国民が兵として国家を守ることも重要と考えた。そのため、1872年の徴兵告諭に続いて、翌年に徴兵令を定めて兵役を課した。しかし、負担の大きな兵役に対する不満が強くなり、各地で徴兵に反対する一揆がおこった。

問9 下線部㉒に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 33

X 熱狂的な「ええじゃないか」の集団乱舞が発生した。

Y 「世直し」をとる百姓一揆が頻発した。

- ① X = 正 Y = 正 ② X = 正 Y = 誤
③ X = 誤 Y = 正 ④ X = 誤 Y = 誤

問10 下線部㉓に関して、明治時代の宗教に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 34

- ① 江戸時代に創始された民衆宗教である天理教・黒住教・金光教などは、明治時代に教派神道と総称された。
② 各地でおこった廃仏毀釈をきっかけに、政府は神仏習合を禁じた。
③ 1873年、キリシタン禁制の高札が撤去された。
④ 大日本帝国憲法には、「日本臣民ハ……信教ノ自由ヲ有ス」との条文があった。

問11 下線部㉓に関して記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 35

- ① 田畑永代売買禁止令は、地券が交付された1872年に廃止された。
② 地券所有者を納税者とし、地券に記す地価を課税の基準とした。
③ 地租は地価の3%を基準とし、作物の豊凶によって変動した。
④ 地租改正に反対する一揆が各地でおこり、政府は地租の税率を3%から2.5%に引き下げた。

問12 下線部㉓に関して記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 36

- ① 公家を華族とし、大名・藩士・旧幕臣を士族とした。
② 1871年の廃藩置県にともない、帯刀が禁じられた。
③ 没落士族のために政府がおこなった士族授産は、「士族の商法」といわれた。
④ 平民には苗字を許し、居住・職業・通婚の自由を認めた。

問13 下線部㉓に関して、士族反乱の例として適切なものを次のなかから2つ選び、解答番号37の欄を使用して2つの番号をマークしなさい。

解答番号 37

- ① 禁門の変 ② 秋月の乱 ③ 神風連(敬神党)の乱
④ 甲申事変 ⑤ 秩父事件

問14 下線部㉓に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 38

X 解放令により、えた・非人とよばれてきた人びとは身分・職業とも平民同様とされた。

Y 解放令に反対する一揆がおこった。

- ① X = 正 Y = 正 ② X = 正 Y = 誤
③ X = 誤 Y = 正 ④ X = 誤 Y = 誤

問15 下線部㉓の一部である次の史料を読み、その内容に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 39

我朝上古ノ制、海内拳テ兵ナラサルハナシ。……凡ソ天地ノ間一事一物トシテ税アラサルハナシ。以テ国用ニ充ツ。然ラハ則チ人タルモノ固ヨリ心カヲ尽シ国ニ報セサルヘカラス。西人之ヲ称シテ血税ト云フ。其生血ヲ以テ国ニ報スルノ謂ナリ。…… (法令全書)

- ① 「海内拳テ兵ナラサルハナシ」とは、兵農分離の状態を意味する。
② 「人タルモノ固ヨリ心カヲ尽シ国ニ報セサルヘカラス」の理念のもとで、全国から兵を提供させて親兵(御親兵)とした。
③ 「血税」は、兵役の有無にかかわらず、地券にもとづいて徴収された。
④ 「生血ヲ以テ国ニ報スル」とは、兵士となって国に奉仕することを意味する。

問16 下線部㉓に関して、徴兵令が出された当初の兵役に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号 40

- ① 徴兵令では、満18歳以上の男性に兵役を課した。
② 徴兵をのがれるための要領を書いた出版物が刊行された。
③ 実際に兵役についた者の多くは、農村の二男以下であった。
④ 実際の徴集率は、徴兵対象者の3%程度であった。